

3類型	農林水産物	通巻番号	3 - 21 - 117
地域資源名	なす、トマト、かぼちゃなど	認定日	平成21年11月20日
地域	茨城県つくば市、県南地域等	所管省庁	農林水産省、経済産業省

## 事業名:採れたてのつくば市及び茨城県産の野菜を使った コンフィチュールの開発と販売

会社名:株式会社ベストランド

所在地:茨城県つくば市二の宮2 - 12 - 5

連絡先:TEL:029 - 852 - 8603

H P : <http://best-land.jp>

FAX:029 - 852 - 8700

<http://www.hotel-bestland.co.jp>

### 事業概要(新たな活用の視点)

- ・「地元の新鮮野菜」を使い安全・新鮮で健康的なコンフィチュールの開発販売を行う。
- ・全国有数の農業県である茨城県の豊富な地元野菜を、素材の外観を選ばないコンフィチュールとして活用することにより、規格外野菜の有効活用による地元農家の収益性の改善・活性化と 地元野菜のブランド力及び価格の向上を目指す。

### 売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

#### 競争力

・本商品は「砂糖控えめ」かつ「地元の新鮮野菜」を使うという2つの特徴を有している。これらを併せ持った類似商品はなく、また健康志向という時代のトレンドにも合っている。また単にジャムの代替品としての甘いものだけではなく、バターやマーガリンの代替品として甘さを求めないものや、調味料として利用出来るものなどのコンフィチュールを開発することとしており、種類の多さでも他の類似商品との差別化を図ることが出来る。

#### 市場性

・健康志向の強まりから低糖化ニーズが強まっているジャム市場においても低糖度商品の供給は十分とは言えず、成熟したジャム市場においても、「砂糖控えめ」で「地元の新鮮野菜」を使った本商品は、十分販路開拓が見込めると考える。

#### 販路

・当社が営む不動産・ホテル業での繋がりを活かし、地元小売店や飲食店及び産品としてのお土産販売を行う。また首都圏の百貨店などを開拓し、併せてインターネットなどでの直販を促進する。

### 地域資源における関係事業者との連携

- ・各野菜ごとに、こだわりを持って生産している地元の農家さんから直接仕入を行い、きちんと生産者の顔が見える安全で新鮮な野菜を確保する。
- ・本商品が地元産品としてお土産品や首都圏での販売がなされることにより、地元野菜の認知度が高まり、ブランド力及び価格の向上に繋がる。



【コンフィチュール試作品】  
手前右:なす  
手前左:大根  
奥中央:きゅうり



【地元の新鮮な野菜】  
ごぼう・なす・トマト・きゅうり